

ヘルプデスク

Help Desk

ヘルプデスク 2015年度活動報告

文責 藤原弘貴

1. 団体紹介

ヘルプデスクは名古屋大学の交換留学プログラムである NUPACE の交換留学生の学生生活を支援するための留学生支援団体である。新規受け入れ留学生を対象とした春・秋の年2回の入寮手続きの補助や学期開始から約1か月間、留学生からの質問・相談への対応を行っている。また、留学生の要望や所属メンバーの提案に応じて日本人学生と交換留学生の交流のためのイベントを開催している。

この団体の特徴としてメンバーの学年、専攻に多様性があり、語学力に関係なく留学生の生活を支援したい、留学生との交流をしたいという意欲のある学生が多いことが挙げられる。

2. 活動理念

留学生にとって最も身近な存在となり、日々の交流やイベントを通してお互いの文化や考え方、そして共通の思い出を共有し、名古屋大学に留学してよかったと心から思ってもらえるように日々の活動に努める。

3. 活動報告

2015年度年間活動

3月	入寮支援（受け入れ）準備、ヘルプデスク説明会
4月	受け入れ、通常デスク、お花見パーティー
6月	名大祭フリーマーケット、花火大会
9月	後期受け入れ入寮準備、ヘルプデスク説明会、受け入れ
10月	通常デスク、ハロウィンパーティー

○受け入れ（前期・後期）

NUPACE 交換留学生の入寮先である名古屋大学国際嚶鳴館の1階ロビーにて窓口を設け鍵、書類の受け渡しを行う。留学生の買い物に付き添う買い物ツアー、初日の夕食を学食と一緒にする夕食ツアーを合わせて行う。以下に詳細を記す。

・入寮手続き補助

日時：2015年4月2日と3日（前期）

2015年9月24日と25日（後期）

場所：名古屋大学国際嚶鳴館ロビー

嚶鳴館入寮学生の入寮・入学手続きの補助を行う。部屋の鍵の受け渡し、オリエンテーション期間の日程の説明と入学手続きのため、寮から NUPACE オフィスへと誘導。嚶鳴館自治会学生及び東山レジデンスの受け入れを担当する異文化交流サークル ACE と連携。

- ・買い物ツアー

日程：2015年4月2日、2015年9月24日

場所：八事 AEON

生活必需品を備えていない留学生の当面の生活で必要となる食料・日用品の購入のため、寮の近くのショッピングモールを案内。

- ・夕食ツアー

日程：2015年4月2日、2015年9月24日

場所：ダイニングフォレスト

自炊環境が整っていない初日の夜に、大学の食堂で共に食事をし交流する。

- ・ウェルカムパーティー

日程：2015年4月3日、2015年9月25日

場所：名古屋大学国際嚶鳴館1階ロビー

日本に来て間もない留学生に日本人学生、及び他の留学生との交流の場を設け、充実した留学生活、寮生活の第一歩としてもらう。

○通常デスク

日程：2015年4月6日～、2015年10月2日～の約一ヶ月

場所：国際教育交流センター1階ロビー

新学期開始後の約1ヶ月間、国際教育交流センターのロビーにある HELPDESK にて留学生の質問・相談に対応した。授業が行われる建物や教室の場所、履修登録の手続き、部活動・サークルへの参加の案内などの質問があった。どの時間帯も最低一人は待機するように心がけたが、1限開始前などはメンバーが集まらないことがあったので、シフトを決めて活動することを検討したい。また、この期間中は週1回ミーティングを行い。質問された内容を共有し回答ができるようにした。

○お花見パーティー

日程：2015年4月19日

場所：鶴舞公園

30名ほどの留学生と日本人学生が参加し、持ち寄ったお菓子や屋台の食べ物を食べながら花見と交流を楽しんだ。満開の桜に喜んでもらうことができた。

○名大祭フリーマーケット

日程：2015年6月6日、7日

場所：名古屋大学 第二グリーンベルト

コーヒアワーと合同でフリーマーケットを行った。各国際交流団体で出店物品の提供をお願いし、売上より団体の活動資金を獲得することができた。団体間の連携も取れ、活動の幅を広げることができたので今後も継続していきたい。

○花火大会

日時：2015年6月26日

場所：砂田橋駅近くの河川敷

毎年恒例となっている行事で、花火を扱うことのできない国の留学生には特に楽しんでもらえた。当日は30人ほど参加し、後片付けまでしっかりと行った。

○ハロウィンパーティー

日時：2015年10月31日

場所：国際教育交流センターロビー

100人以上の学生が参加する、後期最大のイベント。コスチュームコンテストを行い、気合の入った個性的な仮装を楽しむことができた。お酒の提供時には年齢確認を徹底して行いルールを守って全員が楽しめる会とした。参加者の数が多く、受付の業務が大変だったので来年からはシフトをしっかりと決めて、メンバー自身もパーティーに参加できるようにしたい。

4. 反省及び今後の目標

今年度も NUPACE オフィスと連携し、受け入れ活動や各種イベントを成功させ、留学生と日本人学生の交流を促進することができた。全体の反省点として主要な活動メンバーが固定化されていることが挙げられる。今後は留学生と身近に交流ができるこの団体の良さを広く伝えていくとともに、他の国際交流団体と更なる連携を取っていくことで留学や国際交流に興味のある名大生の参加を増やしていきたい。